

平成24年度
奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会
講演会

日時：平成24年6月15日（金）
午後3時～午後4時10分
場所：奈良県中小企業会館 4階 大会議室

演題

東日本大震災を経て顕在化した
企業の危機管理・BCP（事業継続計画）の課題と提言

講師



たかの かず ひこ
高野 一彦 氏

関西大学 社会安全学部・大学院社会安全研究科
教授・博士（法学）

略歴

1962年生まれ。中央大学大学院総合政策研究科修士課程修了、修士（総合政策）。中央大学大学院法学研究科博士課程前期課程修了、修士（法学）。中央大学大学院法学研究科博士課程後期課程修了、博士（法学）。中央大学大学院法学研究科において、わが国の情報法学の礎を築いた、堀部政男先生（現一橋大学名誉教授）に学び、企業における情報法コンプライアンスと内部統制・コーポレートガバナンスを研究。中央大学 博士（法学）。専門は企業法学、情報法学、企業の社会的責任論。

大手企業のコンプライアンス責任者として持株会社設立、意思決定機関設計および内部統制システムの構築と運用などに携る。名古屋商科大学大学院 教授、関西大学 社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授 を経て、2012年4月より現職。関西大学では、法学分野の講義を担当し、企業不祥事や訴訟等を素材とした実践的な授業を行っている。

経済産業省 製品安全広報検討委員会 委員長、日本経営倫理学会 理事、日本リスクマネジメント学会 評議員、情報ネットワーク法学会 監事、堀部政男情報法研究会 研究代表・理事、比較法研究センター アドバイザーなどを歴任。経営倫理実践研究センター 上席研究員、名古屋商科大学大学院 客員教授、東京工業大学大学院 CUMOT 外来講師などを兼務。

主要な著書は、堀部政男編著・共著『プライバシー・個人情報保護の新課題』（商事法務、2010年）、単著『情報法コンプライアンスと内部統制 第2版』（ファーストプレス、2008年）、単著『情報法コンプライアンスと内部統制』（九天社、2007年）、単著『内部統制時代の情報管理とコンプライアンス教育』（九天社、2006年）、など多数。

著書『情報法コンプライアンスと内部統制』（初版）は、2008年日本リスクマネジメント学会優秀著作賞を受賞。